

アスリートや研究者と社会を繋ぐプラットフォーム『Platoo』開始

インターネット技術を活用した認知拡大の支援やソリューションの提供を主力事業とする sambo は、デジタル技術やインターネット技術を活かし、一般社会、特に若者を中心とした世代がアスリートの技術や思想、研究者の専門知識を「身近に手軽に」得る機会を提供すると共に、情報提供側の効率化も図る事で事業として発展するプラットフォーム「Platoo（プラトー）」の提供を開始します。

Platoo

<https://platoo.jp>

<コンセプト>

各界のトップランナーと手をたずさえ、アスリートの技術や思想、研究者の専門知識などを、若い世代を中心に誰もが親しめるオンラインサービスで発信。一般社会とエキスパートが身近に繋がれるプラットフォームで双方を支援していきます。

<事業内容>

- ◎ Youtube・twitter・Standfm やオンラインセミナーサービス等を活用した情報発信チャンネルの運営
- ◎ スポーツ団体、研究機関とのコラボレーションによる情報発信やイベント
- ◎ 賛同者（情報発信側のアスリートや研究者）の募集や一般視聴者の集客
- ◎ それぞれを包括的に運営するプラットフォームの構築

<目指すこと>

- ①. 若い世代に親和性が高い SNS 等を活用する事で視聴者の最大化を図り、認知や理解、賛同の裾野を広げます。
- ②. アスリートや研究者が高度な知見を社会に還元するサポートをすることで、アスリートや研究者の活動を促進します。
- ③. 一般社会や企業が、サービスへの対価の支払い、または支援ができるソリューションを構築し、ソリューションを活用したいアスリートや研究者をサポートします。

また、社会課題解決への対応を重要なテーマとして捉えており、当事業活動を通じて以下の SDGs 目標の達成に取り組み、持続可能な社会の実現へ貢献します。

「質の高い教育をみんなに」

2030年までに、持続可能な開発のための教育及び持続可能なライフスタイル、人権、男女の平等、平和及び非暴力的文化の推進、グローバル・シチズンシップ、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、全ての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする。

◎課題解決の一例

- ①. 経済的事情や環境による学習格差を解消し、質の高い知識へ誰もが容易にアクセスできる環境を構築する。
- ②. 教養離れの問題が叫ばれる若い世代に適した SNS を活用しリーチする。
- ③. 文化多様性への無関心や無理解から生じる権利の阻害やコミュニティ間の争いを無くす。
- ④. アスリートや研究者と一般社会がより気軽に接点を持つ機会を増やし、お互いの距離を縮める。

新たな展開はオフィシャルサイトやプレスリリースにて随時発信します。

お問い合わせ先

sambo (サンブー)

〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵 3 丁目 1-20 第四菊屋ビル 4C

代表者：矢幡咲希 / お問い合わせ担当：蓑毛新 (Eメール：info@sambo.jp / TEL：090-6099-9278)

URL：https://sambo.jp